

科目名	アニメーション演習 2						年度	2026	
英語科目名	Animation exercise 2						学期	後期	
学科・学年	CG映像科 2年次	必/選	選 2	時間数	60	単位数	2	種別※	実技
担当教員	松村、村中		教員の実務経験	有	実務経験の職種	CGデザイナー、アニメーター、ディレクター			

**【科目の目的】**

CGを学ぶ学生たちにとって、将来的に必要な3Dアニメーションの技法の習熟と、就職可能なレベルの基礎力の育成。具体的、かつ最も有効な3D就職の道筋を提示します。現状で3Dアニメーターの近接領域であるシネマティックアーティストの能力獲得も課題の視野に入っています。

**【科目の概要】**

就活を前提とし、アニメーション検定に向けた小課題と実習を行う。コンテストに参加しない者は、代わりに前期のAI課題方法で、デモリール用の複数カットでできているムービーを作る。授業は操作説明と実技で構成される。小課題は毎週提出、アニメーション検定作品。AI課題2はアニメーション検定終了時に提出。下記のスケジュールは検定実施時期によって前後します。

**【到達目標】**

業務レベルのアニメーションの質を判断できるようになる、就職レベルのアニメーションの設定をすることが出来る。就職にとって何が必要か、そうでないかを理解し、自分の就職までの学習とスキルアップの計画を立てて実行することができるようになる。将来的に3Dアニメーターに必要な技法を体験的に理解する。

**【授業の注意点】**

当授業内容・当授業以外の学習行為は認めない。実習時間中のスマホの使用は認めない。（発見した場合、欠席扱いの上、教室から退出していただきます）

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 自己決定と計画	計画を完遂し良い成果を出す	計画を修正しつつ完遂できる	決めて計画できる	決めるが計画性がない	自分で決めることが出来ない
到達目標 カメラモーション	良いカメラモーションをつけられる	破綻無く動かせる	カメラを動かせる	やり方を分かる	どうやって作っているか分からない
到達目標 3Dレイアウト	魅力的な3Dレイアウトを作成できる	問題ない3Dレイアウトを作成できる	作ることが出来る	作り方を分かる	なんのことか分からない
到達目標 絵コンテ	絵コンテ意図にそった演出を追加できる	絵コンテ意図を反映した作品を作る	読んでムービーを作れる	基本的なルールが分かる	読めない
到達目標 前期の内容の応用	後期内容と前期内容が互いに引き立て合っている	モーションとレイアウト、プリビズが統一されている	前期内容を踏まえたムービーを作成できる	前期内容を意識している	前期内容が意識から消えている

**【教科書】**

随時指示。基本はメモ・ノートをとることを推奨。授業ビデオ。学校の環境が許せば講師がテキスト付ビデオを用意します。

**【参考資料】**

随時指示

**【成績の評価方法・評価基準】**

課題によって評価する。指定した期日に指定した場所への提出の無い場合、規格が違っている場合は採点なしとする。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		アニメーション演習 2			年度	2026
英語表記		Animation exercise 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	絵コンテ課題	絵コンテからシーケンスを作成する	1 絵コンテ決定	絵コンテを決定する。	3	
			2 コンテ撮			
2	絵コンテ課題	絵コンテからシーケンスを作成する	1 レイアウト作成	レイアウトを作成する。□	3	
3	絵コンテ課題	絵コンテからシーケンスを作成する	1 プリビズ作成	プリビズを作成する。	3	
			2 小・AE課題			
4	絵コンテ課題	絵コンテからシーケンスを作成する	1 ブロッキング	ブロッキングを行う。	3	
5	絵コンテ課題	絵コンテからシーケンスを作成する	1 スプライニング	スプライニングを行う。	3	
6	アニメーション検定	絵コンテ読み解き・資料探し・コンテ撮	1 作業	個別作業を行う。	3	
			2 技法の説明			
7	アニメーション検定	レイアウト作成・プリビズ作成	1 作業	個別作業を行う。	3	
			2 技法の説明			
8	アニメーション検定	各カット作成	1 作業	個別作業を行う。	3	
			2 技法の説明			
9	アニメーション検定	各カット作成	1 作業	個別作業を行う。	3	
			2 技法の説明			
10	アニメーション検定	各カット作成	1 作業	個別作業を行う。	3	
			2 技法の説明			
11	アニメーション検定	各カット作成	1 作業	個別作業を行う。	3	
			2 技法の説明			
12	Webポートフォリオ向上	個別の弱点等を補強する	1 個別指導	個別指導を行う。	3	
13	Webポートフォリオ向上	個別の弱点等を補強する	1 個別指導	個別指導を行う。	3	
14	Webポートフォリオ向上	個別の弱点等を補強する	1 個別指導	個別指導を行う。	3	
15	Webポートフォリオ向上	個別の弱点等を補強する	1 個別指導	個別指導を行う。	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等 指定の実習室・教室で受講する。